

MPE720 バージョンアップ情報

1. 機能追加・改善項目

MPE720 Ver.5.60 → Ver.5.61 の機能追加・改善項目は次の通りです。

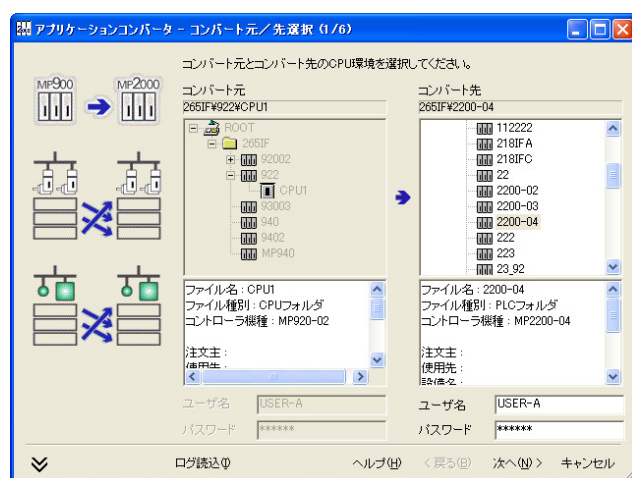
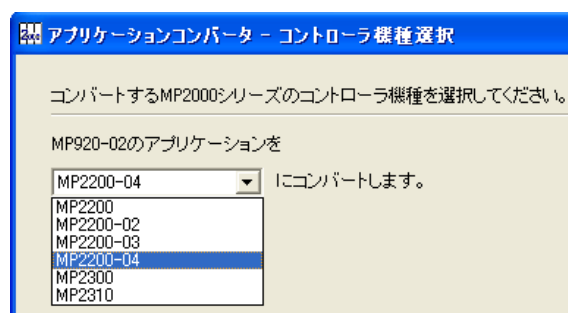
No.	機能項目	分類
1	アプリケーションコンバータの MP2200-04 対応	改善
2	リニアモータ選択時の電子ギア比	不具合
3	P0 モジュールの速度単位選択	不具合
4	サーボパックパラメータ読み込み中ダイアログ	不具合
5	モーションプログラム保存確認	不具合
6	Ver5 のエンジニアリングマネージャ	不具合

2. 修正内容詳細

No.1 アプリケーションコンバータの MP2200-04 対応

アプリケーションコンバータの自動・手動変換で、それぞれ該当する MP900 コントローラが MP2200-04 にコンバートできるようにしました。

- 1) 自動／手動変換ウィザードで MP2200-04 をコンバート先として選択できます。



- 2) コンバートされたアプリケーションが MP2200-04 で動作します。

No.2 リニアモータ選択時の電子ギア比

モジュール構成定義のSVB/SVC定義画面で、モータ種別としてリニアを選択した場合、サーボパックパラメータの電子ギア比(分子/分母)は1:1の固定ですが、従来の画面ではユーザが変更できるようになっていました。今回の改善でリニアの場合は電子ギア比をディスプレイにして変更不可にしました。

■ SVC定義 R12 MP2200-04 オフライン ローカル				
PT#: -- CPU#: --				
軸1	サーボパック	SGDV-****2**	バージョン	モータ種別
固定パラメータ 設定パラメータ サーマパック モーションモータ				
No.	パラメータ名称	設定データ	単位	現在値
0181	モードスイッチ(速度指令)	0	mm/s	
0182	モードスイッチ(加速度)	0	mm/s**2	
0190	予約定数(偏差リミット関連スイッチ)	0010	H-	
0207	位置制御機能スイッチ	0010	H-	
020E	電子ギア比(分子)	1		
0210	電子ギア比(分母)	1		
0282	リニアスケール	0.00	um	
0305	ソフトスタート加速時間	0	ms	
0306	ソフトスタート減速時間	0	ms	
0310	振動検出スイッチ	0000	H-	
0311	振動検出感度	100	%	

No.3 PO モジュールの速度単位選択

PO モジュールのOWxx03(機能設定 1)bit0-3 の速度単位選択の項目が間違っていましたので、修正しました。
(%指定ではなく、0.01%指定)

■ PO-01定義 R12 MP2200-04 オフライン ローカル

PT#: -- CPU#: --

軸1

固定パラメータ 設定パラメータ モーションモータ

No.	パラメータ名称	レジスタNo.	設定データ	単位	現在値
0	運転指令設定	0W9800	0000 0000 0000 0000	0000 H	
3	機能設定1	0W9803	0000 0000 0001 0001	0011 H	
5	機能設定3	0W9805	0000 0000 0000 0000	0000 H	
8	モーションコマンド	0W9808	コマンドなし	▼	
9	モーションコマンド制御フラグ	0W9809	0000 0000 0000 0000	0000 H	
10	モーションコマンド	0W980A	コマンドなし	▼	
16	速度指令設定	0L9810	3000	10**n指令単位/min	
24	オーバーライト	0W9818	100.00	%	
25	リニア速度	0W9819	0	10**n指令単位/min	
28	位置指令設定	0L981C	0	指令単位	
32	位置決め近傍検出				
54	直線加速速度				
56	直線減速速度				
58	フィルタ定数				
59	指数加速速度				
60	原点復帰方式				
61	原点位置出力				
62	アンプリフィケーション				
64	クランプ速度				
66	原点復帰最終				
68	STEP移動量				
72	機械座標系原点				
74	ワーク座標系原点				
76	POSMAXカウンタ				
92	固定パラメータ番号				
93	汎用DO				

詳細

機能設定1

bit 0-3 速度単位選択

bit 4-7 加速減速単位選択

bit 8-B フィルタタイプ選択

10**n指令単位/min

指令単位/s

10**n指令単位/min

0.01%

710%&C

設定

取消

No.4 サーボパックパラメータ読み込み中ダイアログ

サーボパックパラメータ画面を開く時、「サーボパックから読み込み」を選択すると、読み込み中ダイアログが表示されますが、読み込みが失敗した時に、そのダイアログが閉じずにそのまま残ってしまうことがありました。

ダイアログを閉じる処理が、読み込み中にダイアログを表示させておく処理より、タイミングが早く実行された結果、ダイアログが閉じきれていませんでした。読み込み中の表示処理完了を待ってから閉じるように修正することで、この現象を改善しました。

No.5 モーションプログラム保存確認

モーションプログラムの SFORK 命令でラベルの名称に「AH」や「CH」などで始まるものを使用すると「軸名称エラーです」のコンパイルエラーになりました。

これはモーションプログラムの 16 進数の判定処理が SFORK 命令のラベルに対しても動作していたためです。そのため AH や BH といったラベルが 16 進文字列として判定されてしまっていました。ラベルに対しては 16 進数判定処理を行わないように修正し、この現象を改善しました。

No.6 Ver5 のエンジニアリングマネージャ

Windows7 パソコン上で MPE720Ver5 を起動し、ファイルマネージャから PLC フォルダのラダープログラム、もしくはモーションプログラムを新規作成、あるいは開いた時、エラーが発生することがありました。
(エンジニアリングマネージャは正常起動)

これはファイルマネージャ側でエンジニアリングマネージャが起動したかチェックしている処理が早すぎて、エンジニアリングマネージャの起動を待たずにエラーダイアログを表示していました。そこでチェック処理にスリープを入れ、適切な待ち時間を入れることで、エンジニアリングマネージャが正常起動しているのにエラーが発生することがないように修正して、この現象を改善しました。